

報道発表

令和3年12月20日
名古屋税関
中部空港税関支署

令和3年11月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年11月分について、輸出は「自動車の部分品」、「自動車用等の電気機器」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「重電機器」、「電気計測機器」などが増加したことから対前年同月比32.8%の増加となった。また、輸入は「音響・映像機器（含部品）」、「航空機類」などが減少したものの、「医薬品」、「有機化合物」、「半導体等電子部品」などが増加したことから、同45.9%の増加となった。

その結果、差引額は125億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	1,010億円	+32.8%	885億円	+45.9%	125億円	▲18.9%
	12カ月連続の増加		7カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 半導体等電子部品	176億円	+63.2%	輸入	増加品目	(1) 医薬品	140億円	11倍	
		(2) 重電機器	45億円	+288.1%			(2) 有機化合物	66億円	12倍	
		(3) 電気計測機器	91億円	+38.1%			(3) 半導体等電子部品	100億円	+82.3%	
	減少品目	(1) 自動車の部分品	31億円	▲35.0%		減少品目	(1) 音響・映像機器〔含部品〕	21億円	▲37.8%	
		(2) 自動車用等の電気機器	10億円	▲37.0%			(2) 航空機類	24億円	▲28.0%	
		(3) 医薬品	3億円	▲58.0%			(3) 事務用機器	19億円	▲30.0%	
	主要地域 増減	アジア、アメリカ、EUが増加				主要地域 増減	EU、アジアが増加、アメリカは減少			

（参考）ドルレート・・・113.95円（前年 104.68円）8.9%の円安ドル高

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。